



30

「映画」さんまる
COMMUNITY MOVIE

あなたがいて、わたしがいて、
「みんな」になる。

<https://30sanmaru.com>

鶴岡まちなかキネマ

8.26 ~ 9.8

TEL0235-64-1441

30

「映画」さんまる
COMMUNITY MOVIE

カオスから
産み出される希望。

神戸市長田区で生きる「30代」と、
「あなた」「わたし」
「わたしたち」の三重奏。





物語の舞台は、神戸市長田区にある 多世代型介護付きシェアハウス

STORY 神戸市長田区にある「多世代型介護付きシェアハウス はっぴーの家ろっけん」。要介護の高齢者を中心に、赤ちゃんや小中学生の子どもたち、看護師やヘルパー、外国人ダンサー、絵描き、シングルマザー、生きづらさを感じている若者など、多種多様な人たちが、毎日「はっぴー」に集まっています。運営するのは30代の若者たち。シェアハウスだけでなく、空き家再生や不動産業も営みながら、

「暮らし」を意識した活動を続けています。すべてが、ごちゃ混ぜでカオス。はちゃめちゃなように見えますが、どこか懐かしくて、心が落ち着いて、新しい空気感。ちょっと変わった「30代」が産み出す、世界を少しでも面白くする方法によって、これからの未来だって変わっていくかもしれません。彼らが創り出す日常に視点を合わせながら、日本の近未来のことにも思いを馳せてみた映像作品です。

よくわからないけど一緒にいる。誰が何をしても気にならない。ところが同じ空間で暮らしていると、ちよっぴりホッとしてしまう。いろいろな理由でここに来て、いつまで一緒にいるのやら。

「はっぴーの家」が大切にしていること…それは日々の“暮らし”を深掘りすること

遠くのシンセキより 近くのタニン

血のつながった「家族」だけにとらわれない。これからは「他人」の価値ももっと上がる時代。いろいろな他者と関わることによって、新しい家族のあり方、向き合い方も生まれてくると思う。そして、自分にとって心地よい人間関係って何なのかを考えること。もっとゆるい感じで「近くのタニン」と接すればいい。

違和感も3つ以上重なると どうでもよくなる

何事も1つの出来事だけに意識を向け過ぎると、妙にそれだけが気になってしまう。ところが、それが2つになったり、3つになったりすることで、最初のことなんて、どうでもよくなるでしょう。つまり、複数の論点を混ぜること、重ねること、違う解決策や手段が見えてくるもの。あまり繊細すぎないこと。

日常の登場人物を 増やす

人物を増やすからって、決して仲良くなる人を増やすわけではない。関わる人を増やすこと。大人でも子どもでも、どんどん関わる人を増やしてみると、「何で?」と思うことも増えてきて、考えるきっかけも多くなる。そして、みんなでやれることも増えるでしょう。そこからいろいろな化学反応が起きるから面白い。



タイトルに込めた2つの思い

「30代」の可能性

今(2022年)を生きる「30代」の人たちが社会の中核になる15~20年後、20代の若い働き手の数は極端に少なくなります(2021年の年間出生者数約81万人)。日本が高度経済成長を遂げた時代の働き手世代が年間出生者数約200~270万人いた事実と比べると異様に少ない現状が見えてきます。高齢者問題ばかりが取り上げられがちですが、現代の30代が何を感じ、どう生きていくのか、この国の未来の大きな可能性につながると思っています。

「あなた」「わたし」「わたしたち」の可能性

戦後の日本は、偏差値教育を中心に「みんなが同じであること」が教育水準の高さだと考えられてきました。同じ答えの出せる人が優秀で、そこから外れるのは落ちこぼれ、と。ところが、インターネットやスマートフォンが日常的になってくにつれ、少しずつ人と人とのコミュニケーションの方法も変わってきたような気がします。それぞれが、それぞれでありながら、時に複数形にもなって活動する。そんな兆しに未来への明るい希望を感じています。

【出演】 首藤義敬 首藤美幸
高橋大輔 岩本茂 和田健
前田彰 前野隆司
「はっぴーの家ろっけん」の人たち

企画・撮影・監督：鈴木七沖 構成・編集：鈴木経生
音楽：あづみびあの、DAI ナレーション：熊谷真実、鈴木七沖
スチール撮影：阪下混成 イラスト：みゆきち、石井たみこ
ビジュアルデザイン：chichols (山田知子+門倉直美)
製作：株式会社なないち 協力：株式会社 Happy
株式会社内外出版社 株式会社新規開拓 風の町

エンディング曲
「人類の水面」PV
作詞・作曲
DAI (Daisuke Katsumata)



2023年6月から全国自主上映がスタートします! 主催者、大募集! あなたも「30」の仲間になりませんか?

<https://30sanmaru.com>

上映期間:2023.8/26(土)~9/8(金)

ト
ー
ク
シ
ョ
ー

鈴木七沖監督

「映画」さんまる
COMMUNITY MOVIE

さんまる上映 &

「映画」

2023
8/27
日



鶴岡まちなかキネマ

映画上映 & 鈴木監督トークショー

映画上映 10:30~12:22

トークショー 12:25~13:25

- ・誰でも参加できます。
トークショーのみの参加はできません。
- ・映画料金は個人負担です。
- ・トークショーでは、手話又は要約筆記通訳の派遣を調整中です。



鈴木七沖監督がやって来る

映画「30」～さんまる～とは

30代の若者たちが運営している、神戸市長田区の多世代型介護付きシェアハウス「はっぴーの家ろっけん」。要介護の高齢者を中心に、そこにごちゃまぜに集まる、地域の多様な人々を3年間追いつけて作り上げたドキュメンタリー映画。

鈴木七沖監督

編集者・文筆家・映像作家。

『30（さんまる）』は、3年前に30代の若者たちが運営していた「はっぴーの家ろっけん」に出会い、大切な心を持ちながら素敵な活動に取り組んでいることに魅せられ3年間神戸に通い完成させたコミュニティムービー（監督の言葉）である。

お問い合わせ 鶴岡まちなかキネマ TEL 0235-64-1441

鶴岡市ボランティアセンター TEL 0235-23-2970 FAX 0235-23-9110



独立行政法人福祉医療機構
山王助成 社会福祉振興助成事業

山王キネまち大学

神戸市長田区で生きる「30代」と、

これからの人と人とのコミュニケーション。

あなたがいて、わたしがいて、「みんな」になる。